

# KOIZUMI

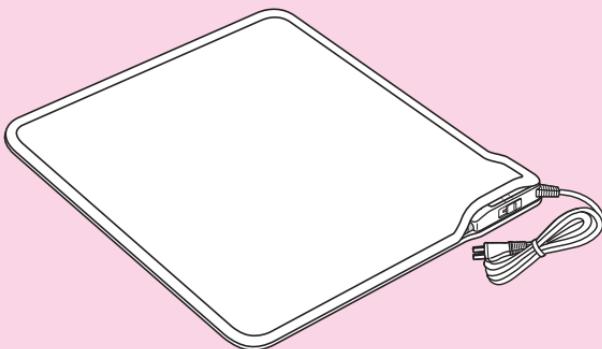
日本国内専用  
Use only in Japan

家庭用

## ホットマット

# KDM-4562

### 取扱説明書 〈保証書別途添付〉



#### 目 次

安全上のご注意	1 ~ 2
各部のなまえ	3
仕様	3
正しい使いかた	4
設置場所について	4
アフターサービスについて	5
お客様相談窓口	5
保管のしかた	6
お客様の個人情報のお取り扱いについて	6
お手入れのしかた	7

このたびは、コイズミ ホットマットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあとも、保証書とともに使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

小泉成器株式会社

# 安全上のご注意 ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

この注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」、「警告」、「注意」、の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

## △ 危険

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う危険性がきわめて高いもの

## △ 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

## △ 注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり物的損害の可能性があるもの

絵表示の例



は、してはいけない  
「禁止」の内容です

一般的な禁止

分解禁止



は、必ず実行していただく  
「強制」の内容です

必ず行う

電源プラグを抜く

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## △ 危険

- 低温やけどや脱水症状をおこすおそれあり。  
次のような方がお使いのときは、特に注意する。

- 乳幼児・自分で温度調節のできない方・皮膚感覚の弱い方
- お子様・お年寄り・ご病人
- ねむけをさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方
- 深酒をされた方・疲労の激しい方

ときどき体をかすなど使用状態に異常がないか、常に周囲の方が注意してください。

40℃～60℃の比較的低い温度でも、皮膚の同じところを長時間暖めると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。

※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

## △ 警告

- 就寝用暖房器具として使用しない。

低温やけどや熱中症（脱水症状など）の恐れがあります。

- 改造はない。また修理技術者以外の人は、分解したり修理を行わない。

火災・感電・けがの原因となります。

修理はお買上げの販売店または「修理センター」にご相談ください。

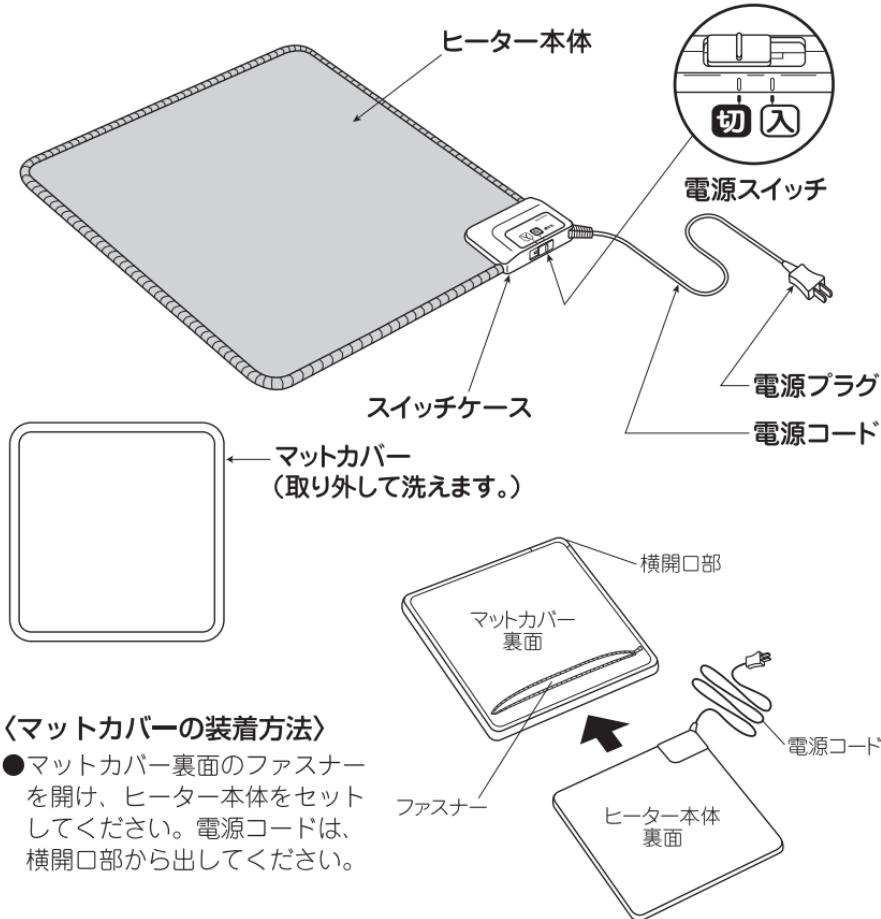
- カバーをはずして使用しない。

低温やけどや熱中症（脱水症状など）の恐れがあります。

# ⚠ 注意

<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● AC100V以外では使用しない。 (日本国内専用) 火災・感電の原因となります。</li> </ul>
<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因となります。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。</li> </ul> 
<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねて使用しない。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工しない。 電源コードが損傷し、火災・感電の原因となります。</li> </ul>	<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● アイロン台として使用しない。 熱で本体を傷め発火することがあります。 他の加熱物も置かないでください。</li> </ul>
<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 折り曲げて使用しない。 火災や故障の原因となります。</li> </ul> 	<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 犬や猫などのペットの暖房用には使用しない。 ペットが本体や電源コードを傷め、火災の原因となることがあります。</li> </ul>
<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● スイッチケースに水やお茶をこぼさない。 万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。</li> </ul>	<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 針やピンなどをさしたり刃物で傷つけない。 発熱体を傷め感電や故障・事故の原因となります。</li> </ul>
<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 強い衝撃を加えたり重いものを落したりしない。 (この上でとんだりはねたりしないでください。)</li> </ul> 	<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 裏返しにしたり、座ぶとんやクッション等で覆って使用しない。 熱で置いたものや床材が変色することがあります。</li> </ul> 
<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● スプレー缶等を本体の近くに置かない。 爆発や火災の原因となります。ベンジンなどの揮発性のものも近づけないでください。</li> </ul>	<p><b>!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● スプレー缶等を本体の近くに置かない。 爆発や火災の原因となります。ベンジンなどの揮発性のものも近づけないでください。</li> </ul>

# 各部のなまえ



## 仕 様

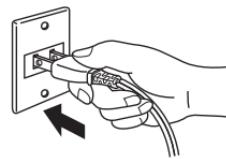
型 番	KDM-4562	表面温度	約 42°C
定 格	AC100V-30W	表面材質	ヒーター本体 : ポリエステル100% マットカバー : ポリエステル100%
発 热 体	コードヒーター	寸 法	ヒーター本体 : 44cm×44cm マットカバー : 48cm×48cm
温度制御	電子制御	質 量	約 600g
安全装置	温度過昇防止・短絡感知回路	電源コード	ビニルキャブタイヤコード 約1.8m

表面温度:室温20°Cで畳上にホットマットを一枚広げにし、3kg荷重を加えて測定した値です。

# 正しい使いかた

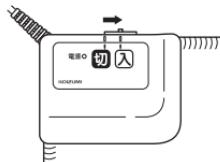
## 1. 電源プラグを家庭用コンセント(AC100V)に根元まで確実に差し込む。

- ぬれた手で取り扱わないでください。  
感電する恐れがあります。



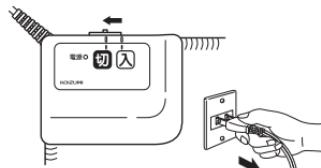
## 2. 電源スイッチを「入」にする。

- 室温が高い時は暖かくないと感じることがあります  
が、故障ではありません。
- 全体が暖まるまで多少時間がかかります。



## 3. 使用後は電源スイッチを「切」にし 電源プラグを抜く。

- コンセントから抜くときは電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 外出時などには電源プラグを抜いてあることを確認してください。



# 設置場所について

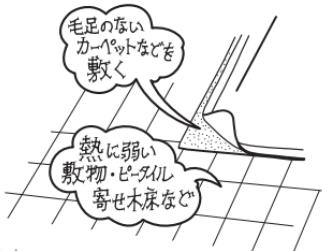
■水のかかりやすい場所、玄関口など土足の場所では絶対に使用しないでください。

■次のような場所でご使用になる場合には、敷物や床面が変色・変形することがありますので、直接敷かず、ホットマットの下に毛足のないカーペットを敷いてください。

- 熱に弱い敷物（材質がポリプロピレン・アクリルなどのカーペット）の上。
- ピータイルの上。
- 寄せ木床など、塗装した床面の上。
- エンビ製クッションフロアの上。
- ビニールシートなど、プラスチックシート貼りの床面の上。

■平らな場所でご使用ください。

クッションの深いいすやソファでは使用しないでください。



# アフターサービスについて

## 1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。

保証書をお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。  
保証期間：お買い上げ日から1年間です。

## 2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。  
商品に保証書を添えて内部機構をさわらずにお買い上げの販売店にご持参ください。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 3. 補修用性能部品の保有期間

- ホットマットの補修用性能部品の保有期間は**製造打切後6年**です。  
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

## お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

### ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

### 修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

### 部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

## 小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号  
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9:00～17:30  
(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

2016年6月現在(所在地・電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

★6F

# 保管のしかた

- できるだけ乾燥した場所に保管してください。（使い始めは陰干しをして充分に乾燥させてからご使用ください。）
- 食べカス等がヒーター本体に付着したまま保管しますと、カビがはえたり虫が発生する原因となりますので、よく落としてください。

## 愛情点検



ご使用の際  
このようなことは  
ありませんか？

## 長年ご使用のホットマットの点検を！

- スイッチを入れても、ときどき暖まらないときがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 通電中に異常な音や振動がある。
- 電源プラグ・電源コードなどが異常に熱い。
- その他の異常、故障がある。

ご使用  
中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

## お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

### <利用目的>

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

### <業務委託の場合>

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

# お手入れのしかた

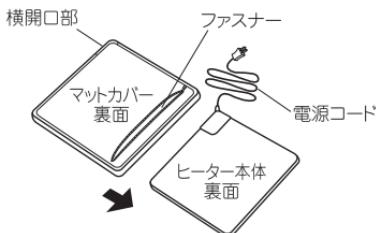
## ■マットカバーは取り外して洗うことができます。

### ●取り外しかた

マットカバーのファスナーを開け、ヒーター本体を取り出す。

#### 注意

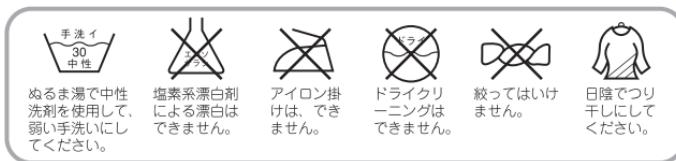
ヒーター本体は水洗いできません。



## ■マットカバーの洗いかた

### ●マットカバーは、手洗い(押し洗い)ができます。

シーズンの終りや、汚れがひどい場合に洗たくしてください。  
必ず、次の手順や注意事項を守って洗たくしてください。



### 1. 30℃以下のぬるま湯に洗たく用洗剤を使用します。

- 入浴剤の入ったお湯は使用しないでください。
  - 洗たく機を使用する場合はネットに入れてください。
2. 洗剤が残らないように充分すすぎます。
3. 水をきります。
4. 風通しの良い場所で自然乾燥させます。

#### 注意

マットカバーが完全に乾かないうちにヒーター本体をセットしないでください。故障の原因となります。

## ヒーター本体はドライクリーニングや、水で丸洗いはできませんので注意してください。

- お手入れは必ず電源プラグをコンセントからはずし、ヒーター本体が冷めてから行ってください。
- ヒーター本体のほこりは、掃除機で取り除いてください。
- ヒーター本体の汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取り、日陰で充分乾かしてください。

#### ご注意

ベンジン・シンナー・アルコールなどは使用しないでください。  
生地を傷める原因となります。